

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告（2025年度実績：九州エリア本土）

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線運用容量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

[万kW]

通し番号 <small>(注1)</small>		206	207						
出力制御内容	発信日	03/14(土)16時頃 (前日指示)	03/15(日)16時頃 (前日指示)						
	再エネ出力制御期間	03/15(日) 8時00分～16時00分	03/16(月) 8時00分～16時00分						
	最大余剰電力発生時刻	12時30分 5 13時00分	12時30分 5 13時00分						
	再エネ出力制御量	0 ~ 457	2 ~ 330						
	エリア需要 ①	732	874						
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ②	165	165						
	域外送電 ③	206	216						
	小計	1,103	1,255						
	供給力 ④	1,560	1,585						
	(再掲)再エネ出力	(933)	(954)						
再エネ出力制御必要量 (⑤=①+②+③-④)	457	330							

需給状況 (注2)

再エネ出力最大制御量

再エネ出力最大制御量

再エネ出力最大制御量

(注1) 前日に制御指示を行うものの、当日の需給状況により出力制御を実施しない場合もあるため、制御を実施した日数とは一致しない
 (注2) 計画段階では最大誤差相当を考慮した需給状況を掲載【当日見直す場合は、10時に公表】